こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　間野良知
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

風花の弥生

おやまつしろう

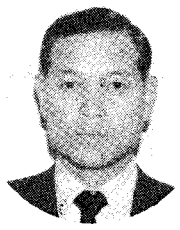
どっしりとした雪を
幾年月のしわに刻んで
粧いつくした萱ぶきの家
かくれるように　山の陰
生きていた
　耐えていた
黙っていた
　寂びていた
心と心　泌みる心
　ときめき
早春の日ざしは
　はやかげりをみせて
山里は音もなく
雪溶け水が流れ去る
弥生という季節
春告鳥のなく梢の先に
又風花が舞う
ふわふわと散る
　萱ぶきの家根に

＝海外レポート＝

西欧三国の緑と心にふれて

新潟県スポーツ少年団指導協会長
飯田　進

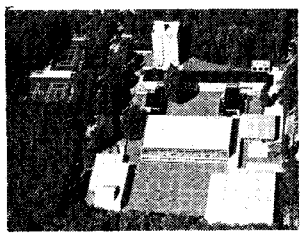
教育委員会の飯田進派遣スポーツ主事が、去る一月十二日より約二週間、スポーツ少年団育成関係の研修のため、西ドイツを中心に海外研修を行ってきました。
その研修成果が大いに申持されます。

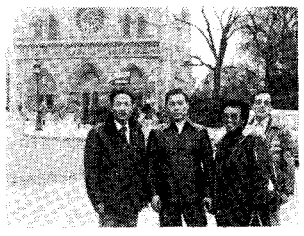


◇高度をぐんぐん下げるAF七四〇便の窓から、縦横に走っているアウトバーン、ひときわ目だつ森の中のサッカー場（収容人員八万人とか）と陸上競技場、さすがスポーツの先進国と感じているうちに、フランクフルト空港に第一歩を印した。
　永年夢みていた西ドイネの地を踏むことができた胸のときめき。
◇今冬は雪が多いというアウトバーンをスポーツシューレへとバスは走る
　スポーツシューレは、緑の木立の中にあり、宿泊棟と研修棟、体育館、室内プール、食堂、それに洲本協の事務局棟があり、環境も申し分なし。
◇学校におけるスポーツ活動について、カイザーシュラウテルンのシラー学校の授業参観（体育）が唯一のものであった。
　学校の役割の第一は、知識と価値判断をつけさせること、次に社会人への準備をさせる事である
　体育の時間は週二時間で、高学年になると、時間外のコースを提供するが、専門的コースでは、運動論、医学等も教える
　英国では　五～十一才で体育の時間が週三時間十二～十八才で週一・五時間である。それ以外にクラブ活動や野外活動、ランチタイム等々で、いろいろなスポーツをする
　また学校中心の、国のスポーツ団体がある。
　元体育教師がスタッフとなり、進んで学校体育と提携している。
　スポーツカンスルとしては、学校におけるこれらの活動が、スポーツ発展の源となっている。
◇地域スポーツクラブとのかかわりとして、ヘッセンの例でみると、西独における学校外教育は、学校が青少年の教育に責任をもてないということから登場する。これはスポーツ活動でもいえる。
　学校体育施設、先生の数、時間数をみると、青少年の動きを高めるには充分ではない。
　従って地域のクラブが受持ち、先生が両方を受持つということになる。
◇西独における青少年教育の最も基礎は「自由意思」である。
　参加しないものの取扱いについて――この問いに対する答えは唯一つ〝プログラムを魅力あるものにして、求めてくるようにしむける〟だけである。自由意思を大切にする西独らしい表現だが、これではたしてどれだけの青少年が参加しているのか疑問を感ずる。
　また社会体育面では財政的には政府や洲がかなり援助してくれるが、ボランティアが不足しているし、クラブを増すについては体育館が足りない
　英国では、国民の間に体によいものだということは理解されているが、それより先のことは考えない。政府自体、土曜・日曜にやればよいと考えているように思う。
◇クラブの先進国である西独の組織については概略把握したこととして、幼児から高令者まで一体となって地域スポーツクラブに参加していることはお国柄であろうか。
　日本における母集団は地域スポーツクラブへのステップとして考えたい
　指導者がリードしている現状をみると、今後はいかにして地域ぐるみのクラブにしていくことが最大の課題であり発展のカギを握るものと思う。
　また日本における学校体育のすばらしさを再認識し、この我が国特有の制度・組織・活動の良さを高く評価し、合せてコンタクトをとりながら推進することが、スポーツ活動発展のキイポイントかと思う。
◇外の施設のすばらしさはいたるところに見られたが、日本における学校体育施設もこれら西欧諸国に引けをとらない。
　日本全国くまなく四km四方に約一校あるこれらの体育施設は、今進められている学校開放が完全に行われた暁には、地域スポーツクラブのフランチャイズとして脚光をあびるであろうし、住民として積極的に推進することが肝要であろうと確信する。

ママさんコーラスの生徒さん大募集!!

昨年から始まった女性合唱教室では、現在約七十名の皆さんが参加して、楽しく学んでいます。今年度も引き続き開催しますのでお気軽にご参加下さい。
〈記〉
日時＝毎月第二・第四金曜＝夜七時三十分～
会場＝中央公民館三階大ホール
申込＝中央公民館内事務局へ





（写真右上・スポーツシューレ、右下・ノートルダム寺院前にて、左上・交歓会であわ踊りを披露、左下・民宿の奥さんと。）

電々だより

〝電話教室〟のお知らせ

◇新入社員、婦人会（5名以上）の皆さんを対象に、正しい電話のかけ方等を映画でわかりやすく説明いたします。また実際に電話機を使っての練習もあります。
所要時間＝約1時間30分
手数料＝不要
※出向いた場合は映写いたしますので、電源のとれるお部屋をおかりします。どなたでも気軽にお申込み下さい。
小須戸電報電話局
電話2600番（無料）
◇1本の電話が2～3台で使えます。電話のベルにあわてて階段をかけおりたりする不便がなくなります。かかってきた時に、手近の電話をおとり下さい。
便用料　毎月550円
工事費　2500円
債　券　15000円
※子電話機1台分です。

農村地域社会の発展をめざし

第二回横水地域村づくり大会開かる!!

去る二月十五日、中央公民館において、村づくり推進委員会・農業改良普及所・小須戸町・農協・中央公民館の主催で、昨年に引続き、第二回大会が行われ、百四十名が参加しました。
　この村づくりは、農業生産の向上はもちろん、農村地域社会の発展と地域住民が心身ともに健康で豊かな生活を営むことにあり、そのためには地域の実情をみんなで話し合い、そしていろいろな改善策を講じながら、心豊かな「みどりのむら」づくりを掲げ、健康で楽しい生活ができるよう、地域環境の整備を図ることが目的です。
　当日、「横水地域のくらしを考える」をテーマにした各層の意見発表や話し合い、「変貌する社会における人間関係」と題して寺泊町野積西生寺住職・阿刃隆信氏の講演などが行われました。
　最後に、懇親会が行われましたが、村づくり大会に欠かせない名物？の婦人部製作による「特製おでん」に舌つづみをうちながらの懇談、老人クラブ婦人会の踊り等々、盛況裡に閉会しました。

＝受講者募集＝栄養教室開催

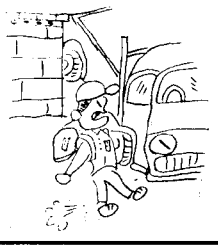
左記の要項により受講者を募集いたしますのでふるって御参加下さい。
－要　項－
主催＝新津保健所
　小須戸町
共催＝中央公民館
期間＝五月～翌二月まで
日程＝毎月一回四時間
　（十回で終了）
　午前十時～午後三時
会場＝中央公民館
受講者＝全講座受講できる女性約三十名
受講料＝無料
申込〆切＝四月二十日まで
申込先＝役場保健衛生係
※明細については申込者に後日連絡します

東北電力からお願い!!

例年三月、四月は転勤シーズンで、引越しなどが多くなります。
引越しされる方は、五日位前までに、住所・氏名・電気料金領収証にある契約番号などを、お早めに左記へご連絡下さい
◉連絡先
・東北電力㈱
　新津営業所
○二五〇二㈲三一四一
・東北電力㈱
　小須戸出張所
○二五〇三八－二一〇四

気をつけよう！注意力の乱れる季節

◎入園、入学や就職等、年度変わりに際して、通勤、通学の道路や方法が人によりそれぞれ変わりなれない交通状況の中でとかく事故が起きやすくなります。新津市では、早くもトラックの「巻き込み事故」の死亡者がでていますので、心をいっそう引きしめましょう。
◎春の陽気はぽかぽかと心良いものですが、一方では注意力が散漫になり幼児、老人車の運転も集中力がにぶります。みんなで気をつけましょう。
　今年こそ「死亡者〇」事故件数を一件でも減らすよう、お互いに注意し合いましょう。
小須戸町幹部派出所
小須戸町役場交通係



あかりをつけましよ　ボンボりに……

3月3日に内裏（だいり）びなを飾り、白酒・ももの花を供える行事。内裏とは、天子のすまい。内裏雛とは、天皇・皇后の姿に似せた男女一そろいのひな人形――
いつの頃から、女の子のお祭りになったのだろうか。考えるとまた眠れない――（男の子）
※小須戸幼稚園でのおひなさま作り。

町民魚つり大会ご案内＝日時：4月12日　場所：東部幹線　申込：4月4日迄に公民館へ　その他：リール竿は除く。午前五時集合

法華宗総本山本成寺管長を招き
〝宗教と人生〟で文化講演会
～老人クラブ連合会が主催～

二月二十日、冬にはめずらしいおだやかな日でした。町老人クラブ連合会の全体学習として「宗教と人生」という題で文化講援会が公民館であり二百数十名お集まりいただきました。

講師は法華宗長久山本成寺管長の田辺日伸大僧正でした。師は小学生時代、天ヶ沢感応寺の修業僧としておられましたが住職さんの他界により、中途で上京され、多くの修業をつまれて、現在の地位になられた方でした。

この町に、幼き頃共に学び遊んだ方々が数人在住されておられました。

人生の旅、その間幾星霜、お互い劇的なご対面もあって、偉い管長師とはいえ、むずかしいお話しも、身近に感じ、よく理解できました。

人生いかに生くべきかというお話しでしたが、最近マスコミに影響されてか、ややもすれば、興味本位の内容ですぎてしまう傾向のある中で、師のお話しは、人間の本質にせまるものでした。聴く者と説く師とが一体になった、終始緊張したふんいきがみなぎっている講演会でした。

紙面の都合でくわしく述べられませんが、因縁（いんねん）ということを中心にして進められました。それは、「世の中の事象、現象は神仏の本源から発する因縁によっておこるべくしておこるのである、

人間も動物も植物もすべて因縁によって関係し合って生きているものである。自分一人だけで生きられるものではない。多くのものに助けられて生きている。しかも我々がこの世に生まれてきたのは大海の中で一本の針をさがす如く貴重な一生であることを自覚し、不平不満をすてて、足るを知ってこそ、感謝の気持が生まれる。

そこに幸福なる一生がある」と、説かれました。

近頃にない品性のある格調高いお話しでした。

お世話して下さった関係者に対して厚く御礼申し上げます。

クラシック＆ジャズ
レコード・コンサートのご案内
～主催＝オーデイオと音楽を楽しむ会～

◇クラシック
レコードコンサート

皆さまお誘い合せのうえお気軽においで下さい。

日時＝三月二十日（金）
午後七時三十分～
会場＝中央公民館
二階視聴覚室

〈曲　目〉
一、ブラームス作曲
ヴアイオリン協奏曲・外
一、リクエストコーナー
私の選んだ曲

※今回は、特に「私の選んだレコードを聴いて下さい」というコーナーをもうけました。
約三十分です。
ご期待下さい。
（担当・親松）

◇ジャズ
レコードコンサート

特集!!
（私のベストコレクション）

日時＝三月二十八日
午後七時三十分～
会場＝中央公民館
二階視聴覚室

※聞きたいレコード、聞かせたいレコードがありましたらお気軽にどうぞ

スキー教室ご案内

日時＝四月四日～五日
場所＝須原スキー場
※申込み、詳細等は中央公民館内事務局へ
（〆切＝三月三十日）

お年寄りを招き
ぞうり作り
～矢代田小学校～

社会科の「くらしのうつりかわり」の学習の中で、昔の生活に触れたい――ということで、去る二月二十一日、三年生五十二名が、地元のおじいさん、おばあさんを先生にして、ぞうり作りを行いました。

縄をなうことから始めましたが、生まれて始めてでは思うように行かず「先生、早く来てエ！」あちこちから声がかかりおじいさん先生、おばあさん先生たちは、あっちこっちと大忙しでした。

弁当を食べた後、グループに分れお年寄りを囲んで、子どもの頃の話をうかがいました。体験を直接聞かれるとあって、質問も真剣で、熱心に話に聞き入っていました。

町民インドア
庭球大会終る

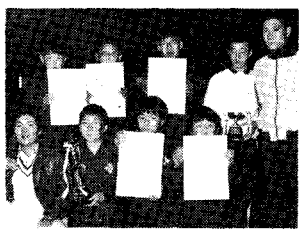
去る二月十五日、町民体育館と小須戸小学校体育館の二会場において、恒例の町民インドア庭球大会が行われました。

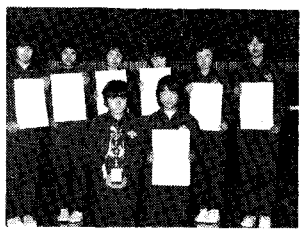
成績は次のとおりです

◎男子Aクラス
一位　田巻・野崎組
二〃　久保田・伊藤〃
三〃　名沢・高橋〃
三〃　荒井・佐藤〃

◎男子Bクラス
一位　河内・田沢組
二〃　斉藤・穴沢〃
三〃　渡辺・吉田〃
〃　畠山・関根〃

◎女子の部
一位　真保・内山組
二〃　田中・佐藤〃
三〃　三浦・帆刈〃
〃　藤田・鈴木〃





生徒さん募集!!
水墨画教室を開催します

次の要項で、水墨画教室を行いますので、ふるってご参加下さい。
初心者大歓迎です。

〈記〉
日時＝毎月第二・第四土曜日午後一時三十分より三時まで。
（四月より開始）
会場＝中央公民館二階
会議室
定員＝十五名。
定員になり次第〆切
年会費＝一、〇〇〇円
申込＝住所・氏名・年令
電話番号をハッキリ書いて、ハガキで中央公民館へ。
※道具は、筆・墨・スズリ・筆洗等が必要ですが、ご希望の方は事務局で斡旋します。
（初回で説明します）

【青年通信】
運転者講習会で――ミニ・ギターコンサート――
～つくしんぼが文集成作中～

◉ギタークラブ
去る三月九日、中央公民館において行われた運転者講習会で、アトラクションとして「ミニ・コンサート」を行い、万雷の拍手をあびた。

運転者講習会などというと、どちらかといえばお堅い感じがするが、なかなかユニークな試みとして評判も上々であったとか。

◉サークル
つくしんぼ

結成五周年目を迎える同サークルでは、一つの区切りとして何かをやろうと話し合った結果、文集を発行することになり目下、その準備に余念がない。

今やサークルつくしんぼの名前を知らない子どもたちはいない（？）というほど、人形劇などを通しての活躍ぶりは目ざましいものがあるが、これからも初心に立ち返り一歩一歩着実な歩みを記して行きたいと会員は語っている。

◉小向青年会
去る二月十一日、地域の子どもたちを集めて、横水保育所の広場において、雪遊び大会を行った。

天候にも恵まれ、約五十名程の子どもたちと会員たちとで、雪だるまつくったりして、楽しい一ときを過した。

野球連盟だより
ナイターリーグ五月七日に開幕!!

恒例の第七回町長旗争奪ナイターリーグ戦が開幕されます。

開会式は、五月七日の午後七時からで、中学校グラウンドにおいて行われます。

当日の開会式終了後、第一試合が行われ、長い長いリーグ戦が始まります。

今年度も、皆さんの絶大なるご声援をよろしくお願い申し上げます。

文化協会
総会行わる
～七団体が一堂に～

去る三月一日、昭和五十六年度定期総会が中央公民館において行われました。

俳句、ギター、無線、絵画、写真、書道、オーデイオの七団体が加盟しており、町の文化活動推進の中心的存在となっております。

特に、文化祭における美術展覧会や、初心者に対する教室等の開催で、文化・芸術面での底辺拡大に力を注いでおり、町民憲章にうたわれている〝豊かな教養と高い文化を〟の項についての実践的役割を果して行こうと自負しています。

これからも、同系統の団体加入を促進し、ますます発展を期して無事定期総会を終了しました。

◇各クラブへの参加申込やお問い合せ等、詳細については、中央公民館内事務局へどうぞ。
（電話二二三四番）

ボケの銘品
一堂に集結!!
～第一回ボケ祭～

新潟県ボケの会主催で第一回ボケ祭りが、去る三月七～八日の二日間、小須戸町商工会館三階ホールにおいて開催されました。

展示・即売会を兼ねたこの催し物は、小須戸町を中心に、近隣市町村から多数の逸品が集まり、訪れる人たちに一足早い春をプレゼント。これからも毎年続けたいと主催者側では話っていました

こどもクイズ
さあ！考えて？

つぎの問題の□の中に答え・住所・氏名・年令クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　金太郎がかついでいるのは□□□□。
二問　桃太郎が腰につけていたのは□□だんご
三問　かぐや姫は□の中から生まれました。

前号の正解
一問　ポチ　二問　カメ
三問　オワン

抽選の結果、次の方々に賞品をお贈りしました。

矢代田　目黒　詠子
幼稚園竹組
新栄町五斉藤　明美一年
水　田　横山えつ子　〃
矢代田　木津　高幸四年
新栄町五斉藤　俊之五年

中学生文芸
――俳句クラブ――

卒業式日一日と近づけり　木伏　千雪
ひっそりと我が母校に別れ告げ　吉村　素子
雪解の水のたまりに氷張り　栗林　真澄
雪解けの草の芽食べる雀たち　山崎日登美
春模様温室育ちのかすみ草　伊丹　美香
卒業もあとわずかなり校舎見る　上田美恵子
子どもらの手の中いっぱいふきのとう　小柳　唯子
雪解げの山のふもとに立つかすみ　響田　嗣恵
雨どいを伝う流れの速い朝　巌　久美子
登校時傘に積雪重みあり　間野佳代子
雪景色なくなる頃が巣立つ時　川瀬　和美
鉢植えの梅の花早くも満開に　粂　広美
大風に春の足音聞こえくる　古木　智子
立春も名残りの雪でまだ寒し　吉田　一人
冬あけに鳴くは野鳥とインコかな　吉沢　浩二

二月句会報
小須戸町俳句同好会

灰皿に鴨より出でし鉛かな　樫男
日の射せば氷柱点滴早めけり　虚秋
竹の葉をつゝみ込みたる落氷柱　庄三郎
青菜抱き雪真白に目がくらむ　太浪
寒明けの鴨が腹見せ陽に翔けり　石秋
地吹雪の透けて陽の射す山の見ゆ　蒼穹
鴨が来て鉢の実啄む吹雪晴　四山
咳激し枕の耳に掴まりて　松男
大寒の月下を留め灯を消しぬ　林哉
失業の紙面大きく二月雪　可津朋
風邪の子に婆の民話の続く日々　千代
立春やいまだ見えざる雪量計　冨沙子
万両の実の落つる夜のしじまかな　久子
寒ゆるみ出す白菜の薄緑　香月
湯上りに熱燗手酌の句選かな　露春
トラックの輪飾り汚れて小正月　松山
念仏講みな持寄りの根深汁　秀穂
冬の海岩肌立すシーサイドライン　礼子
張り替えし障子の音のピンとして　美佐子
列車待つ寸暇惜しみて毛糸編む　栄松
吐く息を手袋に溜め握りしむ　ミナ
月を得て氷柱の牙のきらめきぬ　芳人
立春の初物いとよ買い求む　敏子
車庫裏のそこだけ暗く雪残る　紀男

矢代田駅にて
我妻清作

膝の上の荷物に面を伏せて待つ上り列車に間のある刻を

サッカー教室ご案内――3月22日（日）午前9時～12時　会場：町民体育館　対象：小・中学生